

## 2023 年度 事業報告

### 総括

事務所がシェルター内にあるために外部との連携がとりにくく、2023年6月に新長田合同庁舎の近くに移転した。相談室2つ、オープンスペース2つ、そして事務局スタッフの専用のスペースと、かなり広い場所を確保することができた（支援に使用する場所に関しては、家賃は国の補助あり）。相談事業やセミナーや女性たちの語り合いの会、子どもの心のケアなども始めている。団体としては、若い人が安心して働ける NPO をめざし、20代～70代まで幅広く雇用し、産休を取得するスタッフもおり、今後も活動を継続できるよう努めたい。

面談は、居住面談（ほぼ DV や虐待の被害者）を含むと 302 件、メール相談は前年度の 3 倍である。シェルターは、2023 年度は委託が激減したが、それでも民間から紹介の入居者やステップハウスの利用者のケアでスタッフは毎日走り回っている。居住支援の相談は129件と増加傾向が続いている。WACCA はシングルマザーや子ども、困難を抱える女性たちが安心できる貴重な居場所として 10 年目を迎え、記念講演会には官民の支援関係者が多数参加した。

令和5年度内閣府の調査で DV 被害女性は 27.5%、4 人に 1 人、その内で生命の危険を感じるほどの暴力を経験した女性は 15.6%、約 6 人に 1 人。DV 加害者の 30%は子どもへの暴力がある（女性から何度も暴力被害を受けた男性の割合が4%から 7.2%へ 1.8 倍と急激に増加しているが・・・）。DV 根絶に向けてジェンダー平等教育が不可欠であるが、デート DV 防止授業の実施回数はまだ戻ってはおらず、講師の育成も課題である。「安心して暮らせる家があれば・・・」「自分たちには暴力か貧困しか選べないのでしょうか」との当事者の声に応えるための六甲ウイメンズハウスは、広報担当者やスタッフが丸となり、2024 年 6 月のオープンに向けての準備に邁進した。

支えて下さった支援者の皆様に心より感謝申し上げます。

（代表理事 正井禮子）

### 新拠点についてお知らせ

2023 年 6 月より当団体は、事務局機能と相談機能、中長期支援事業を一箇所で行うことができる、総合的な支援拠点となる新拠点をアスタくにつか5番館に開設・移転した。新拠点では、安心安全を確保しつつ、地域に根ざしながら、困難を抱える女性やその子どもたちのための支援をスタートさせた。それに伴い、2013 年から長きにわたって地域に根ざした支援拠点として運営していたアスタくにつか1番館の「WACCA（2020 年度からは WACCA ぷらす）」は、新拠点へ合併した。

なお、現在 WACCA フラットとして運営している、大正筋商店街アスタくにつか3番館の拠点は、2023 年 6 月より「WACCA」の名称を引き継ぎ、これからも運営を継続している。

## 1. DV等の被害に苦しむ女性と子どものための相談・支援

### (1) 各種相談

\*電話相談（サポートライン 月・水・金 12:00～18:00、緊急時の携帯電話含む） 536 件

\*面接相談 173 件

\*メール相談 466 件

(2) 一時保護事業

\*利用実績

入居 20 件 計 40 名

(内訳:おとな 21 名、子ども 19 名)

延べ滞在日数 855 日(子どもの滞在日数含む)

2004 年の開設以後、合計 440 件の受け入れを行いました。

(3) ステップハウス事業(5か所9戸)

\*利用実績

(a)ステップハウス①(ファミリー向け)

入居 4 件 計 4 名

(内訳:おとな 4 人 同伴者 0 名)

延滞在日数 551 日(同伴者の滞在日数含む)

(b) ステップハウス②(単身向け)

入居 5 件 計 5 名

(内訳:おとな 5 名)

延滞在日数 611 日(同伴者の滞在日数含む)

(c) ステップハウス③(単身～ファミリー向け)

入居 3 件 計 4 名

(内訳:おとな 3 名 同伴者 1 名)

延滞在日数 662 日(同伴者の滞在日数含む)

(d) ステップハウス④(単身～ファミリー向け)

入居 1 件 計 1 名

(内訳:おとな 1 名 同伴者 0 名)

延滞在日数 244 日(同伴者の滞在日数含む)

(e) ステップハウス⑤(ファミリー向け)

\*2022 年度より、県営住宅を活用したステップハウス事業を実施しております

入居 5 件 14 名

(内訳:おとな 5 名 同伴者 9 名)

延滞在日数 2,688 日(同伴者の滞在日数含む)

(4) DV 被害者等生活支援事業

(神戸市) 11 世帯

(自主事業) 2 世帯

\*月 2 回家庭訪問を行う。

\*専門家による相談を行う。

(5) 居住支援

\*居住支援利用実績

相談 129件 うち、成約 34件

\*REFUL

入居 8件

※REFULとは、あまがさき住環境支援事業(生活困窮者などへの居住支援として、尼崎市営住宅の空き家を活用して実施する事業)です。ウィメンズネット・こうべも参加しております。

#### (6) 同行支援

同行支援 171件

主な同行先

警察、病院、役所、弁護士事務所、裁判所、不動産屋、家探し内覧、買い物など

#### (7) つながりサポートこうべ(女性による女性のための相談会4回、女性のためのほっとスペース5回)

\*相談会実施状況

来場者数(総数) 256人

相談件数(総数) 120件

\*ほっとスペース 参加者数(総数) 80人

相談者数(総数) 16人

### ●成果と課題

<各種相談について>

事務所の移転にともない業務がスムーズに行われるまで時間がかかったが、新事務所は相談者にとって安心して来ていただける場所となった。電話相談も継続して相談を受けている方はいるが、若年層が相談しやすい電話以外のSNS相談の取り組みも実施することを今後検討していきたい。

<一時保護事業・ステップハウス事業について>

2023年度は県からの委託が減少し、自費や市から相談を受けての一時保護を受けることが多い状況であった。若年から高齢者の方まで、幅広い年齢層の利用があり、DV、デートDV、虐待等の被害にあわれてから相談に繋がるまで時間がかかっておられる様子が見受けられた。その背景には、被害の認識が浅い、周囲に相談するほどの事ではないと思った、お子さんがおられる方では子どものために我慢されているといった理由が多くあった。その中、子どもに被害がおよんだことが、家を出るきっかけになった方もいた。まだまだ女性が暴力を受けていることを相談することへのハードルが高いのではないかと感じる一年であった。

また、今年度は友だちの家の環境整備にボランティアの方にも協力していただき、気持ちよく過ごしていただくための整備を実施した。その成果として、友だちの家を利用された方からは、皆「心が安らいだ」、「気持ちいいお部屋でした」と感想をいただき、スタッフ一同嬉しい気持ちとなった。

一時保護から引き続きステップハウスへの入居をされる方もおられ、今年度も若年層高齢者と単身女性の入居が多い状況であった。その背景には、若年層や高齢の単身女性の問題を対応できる社会資源の少なさがあると考えられる。さらに、支援をする上では若年の利用者の対応には、当団体としても適切な支援を行うための知

識や経験がさらに必要だと実感した。被害を受けた女性がその先さらに困難な状況にならないために、今後より一層の他機関との連携が必要である。

#### <居住支援事業>

2023年度の居住支援相談件数は昨年より約3割増しの129件であった。うちDV被害者からの相談が最も多く、次いでシングルマザー、高齢者、外国人、低所得者と続くが、住宅に困っているというだけでなく、そこに至るまでに生活面でも経済的、精神的にと複合的な課題を抱えているケースが多かった。

そのため住居確保よりも先に、DVセンターや児童・高年・障害の福祉部署など行政と連携し、危険性が大きいと考えられる場合はシェルターでの身の安全の確保、また自立が難しいと判断すれば母子寮やグループホーム等の施設入所へと繋げるケースも複数あった。

連帯保証人や緊急連絡先がないこと、また孤独死リスクはオーナーにとって負担が大きく、民間賃貸住宅においては入居拒否の傾向が強い。そのような中、ウイメンズの活動を知り、協力してくれるオーナーや不動産屋も数件増やすことができた。

2年前から取り組んでいる、公営住宅の目的外使用を利用したサブリース物件の確保も進め、助成金を利用して少しでも快適に生活してもらえるよう居室整備し、新たに5世帯に住戸を提供した。

#### <つながりサポート神戸>

今年度の相談会は食糧支援の資金がなかったことから、お米とコープこうべさんから頂く菓子パンのみの提供となったため、食品配布のみを目的に来場する人が減ったことで参加者総数は減ったものの、その分相談やワークショップなどを充実させることができたように思う。神戸市の委託事業として、できるだけ多くの方に来ていただきたいとの考えから、初回参加の人を優先する予約の取り方にしたので、なかなか予約が取れないとの意見もなくなった。広くなった新しい事務所で人気の「シングルマザー向け教育費などのお金の講座」を多くの方に受けていただくことができ、今後の事務所の活用や六甲での活動につながる講師方とのつながりもできた。

## 2. 女性や子どもに対する暴力をなくす活動

### (1) デートDV防止事業

#### ① デートDV防止授業の実施

##### \*実施実績

実施校 68校

生徒・学生数 10,916人

##### <内訳>

中学校 36校

高校 20校

大学・専門学校 11校

特別支援学校 1校

総数 68校

(2) デートDVトレーナー養成オンライン講座

2023年7月1日・2日 参加4名 <対面>

2023年11月18日・19日 参加4名 <オンライン>

練習・追加講習のトレーニングを受け、1名サブデビュー、3名は2024度サブデビュー予定である。

(3) ボランティア養成オンライン講座

2024年1月13日「入門編」参加者9名 <オンライン>

2024年1月24日「実践編」参加者8名 <対面>

(4) 企業向けDV防止オンラインセミナー

兵庫県内の1企業とNPOの1団体で実施した。延31人参加。

● 成果と課題

<デートDV防止授業の実施数について>

今年度も依頼を受けて68校 10,916人に授業を届けることができた。

コロナ禍時よりは回復したが、前年度に比べては全体としては14校減となり、次年度以降の課題である。前年度はオンライン形式だった学校もほぼ対面授業に戻り、生徒・学生との直接のやり取りもできるようになった。

<トレーナー養成講座について>

今年度のトレーナー養成講座は、参加人数は少なかったが、海外在住の参加者もあり、関心が高いテーマなのだと実感した。

困難女性支援法の柱の1つは若年女性である。若年女性が抱える問題の背景にもDV問題はあると考えており、改めて予防教育の必要性を感じている。

「対等な関係には暴力は起きない、対等な関係を築くために、1人1人にできることはあるよ。」ということ、1人でも多くの生徒に伝える講師が増えるよう、来年度も新たなテーマでの講義を増やし、養成講座を実施する予定である。

3. シングルマザーや子どもたち、女性たちの居場所・生活再建事業

(1) シングルマザーや子どもたちの居場所交流拠点(WACCA)

\*利用実績

居場所来所 1578人

相談 101件(面談80件, 電話21件)

親の学習支援(日本語学習) 35回 延35名

フードパントリー(10世帯のエントリー制) 24回237名)

食料支援 158人(常時)

(2) WACCA 子ども基地

① 学習支援 WACCA 塾

・シングルマザーの子どもの学習支援の継続実施。学校での授業理解などの基礎的な学ぶ力をつけるとともに、高校進学のための学習をボランティアの見守りと支援で行った。

\*利用実績

実施回数 延 138 回

小学生 延 795 名

中学生 延 1,484 名

ボランティア 延 1,114 名

② あそび基地

\*実施実績

開催回数 12回

参加者(子ども) 延 90 名

参加者(母親) 延 55 名

ボランティア 延 41名

(3) 中長期支援拠点事業→

① 居場所事業:DV被害者等生きづらさを抱えた居場所の開設運営

\*週 1 回程度女性たちが集まって、語り合いや、体験など社会に向けた活動

COCO プレイス 48 回 延 295 名

\*読書会、おしゃべり会など、人が集いエンパワメントできる場を作る

延 67 名

② 相談事業

・居場所事業として、DV被害者等生きづらさを抱えた居場所の開設運営した

・弁護士、精神科医、キャリアコンサルタントなどの専門家に加え、スタッフなどの相談事業を行った。

\*利用実績

法律相談 17件

オープンダイアログ(リフレクティング) 15 件

WACCA ぷらす相談 86 件

電話・Line・メール 44 件

自助グループ(オリーブの会) 12 回 延べ 23 名

自助グループ(コスモスの会) 12 回 延べ 54 名

●成果と課題

<WACCA>

成果:WACCA は昨年で、開設して丸10年を迎える事ができた。持続可能な居場所として地域に知ってもらえる機会も徐々に増えたのではないかと考えている。その一つが、地域のスクールソーシャルワーカー等との連携や協働することにより、新たな支援に繋ぐことができた。そして、嬉しいことに居場所の雰囲気がとてもいい、とおしゃ

って下さる方がいるので、この WACCA らしい雰囲気はこれからも大事にし、更にチーム力を高めていきたい。

課題:相談件数が減っている事が課題だと考えている。多くの方を呼び込むようなことは出来なくても、WACCA の大事にしていることを前面に出して、相談しやすく行きやすい居場所を目指し新たなシングルマザーと子ども達の居場所づくりを目指したい。また広報にも力を入れたいと考えている。

#### <専門家相談・自助グループ>

##### ・専門家相談

様々な相談の中で、次の一步を進むためには、やはり専門的な知見を持つ専門家相談は必要である。相談者の中には、自分の頭の中でぐるぐる同じところを回っていたのが、専門家の相談を受けることで、離婚などの一步を踏み出せた方も少なくない。

##### ・自助グループ

自助グループは、2 つのグループがそれぞれ月 1 回開催した。それぞれの課題で生きづらさや悩みを抱えている方のグループであるため、クローズでお互いの話を安心してすることができた。

#### <WACCA 子ども基地 (WACCA 塾・あそび基地)>

学習支援ではボランティアの協力のもと、火・水・金の週 3 回、全 138 回実施することができた。10 名の中学 3 年生が全員進学できたことが WACCA 塾全体の大きな喜びとなった。また、学習だけではなく様々な課題のある子どもや家庭全体の見守りも支援の大事な課題として取り組んだ。

月 1 回のあそび基地では BBQ やハロウィン、クリスマスなどの行事や書道やランタン絵付けなどの体験活動を実施した。幼児から小学生まで異年齢の子どもが、あそびやボランティアとの関りを通して変わっていく姿を継続して見守ることができた。

#### <COCO プレイス (WACCA+居場所)>

居場所といわれる場づくりは、今回は 4 か所で開催した。それぞれ参加者が重なる場所もあれば、違う場所もあり、自分に合う居場所を参加者自身が探すことも必要だと感じた。

毎週火曜日開かれる COCO プレイスでは、当初引っ越しによる場所の移動や機能が変えることの不安もあったが、継続して来られる方はむしろ増加し、にぎやかな居場所となった。

居場所運営では、常に新しい人を迎えられるようオープンな場所を心がけた。また参加する魅力を高めるため、参加者の企画によるミニイベントも随時開催した。

他に初めての方も来やすいように、一期一会を大切にする COCO サロンや、本という媒体を通してつながりを創る読書会、テーマで語り合う「てつがくかふえ」などを開催した。

## 4. 六甲ウィメンズハウス

### (1) 進捗状況

本年度は、昨年度に引き続きオープンに向けた準備を行なった。

#### ① 定例会議

- 六甲ウィメンズハウス全体会議 (本プロジェクトに関わるメンバーが集い、方向性などを検

討する会議)：月 1 回(オンライン)

- 六甲ウィメンズハウス事務会議(本プロジェクトの事務・実務面を担うメンバーが集い、プロジェクト進行に必要な業務の打ち合わせなどを行う会議)：週1回(@神戸学生青年センター)
- 地域ネットワーク部会(本プロジェクトにおける地域との連携に特化した会議)：月1回(@神戸学生青年センター)
- 支援会議(ウィメンズネット・こうべの支援スタッフを中心として、六甲ウィメンズハウスでの支援について検討を行う)：週1回、2023年11月～2024年3月(@ウィメンズネット・こうべ事務所)

② 2023年度の六甲ウィメンズハウスに関するおおまかな流れ

- 2023年6月：ボランティアによる六甲ウィメンズハウス解体作業
- 2023年10月2日～2023年12月26日：六甲ウィメンズハウス建設のためのクラウドファンディング実施
- 2023年10月18日～2024年3月31日：改修工事
- 2024年1月～3月：ボランティアによる六甲ウィメンズハウス内装整備作業
- 2024年3月21日：六甲ウィメンズハウスホームページ公開
- 2024年3月21日：六甲ウィメンズハウス入居者募集開始

(2) 関連イベント

- 2023年8月25日～29日「女性に優しい企業は日本の未来を変えるージェンダーに基づく暴力・貧困をなくすためにー」講師：吉浜美恵子(社会福祉学博士、米国シンガン大学社会福祉学大学院教授)@5カ所での開催(港区立男女平等参画推進センターリーブラ、上智大学、ドーンセンター、大阪府中央公会堂、あすてっぷ KOBE)
- 2023年9月2日 ウォン・ウィンツァン チャリティーピアノコンサート@コープこうべ生活文化センター
- 2023年11月11日 正井禮子を囲む会～「女たちの家」から「六甲ウィメンズハウス」へ～@1003
- 2023年11月17日【六甲ウィメンズハウスシンポジウム第一弾】「困難を抱える女性におうちを～先駆者に聞く「新しい居住支援」～」講師：葛西リサ(追手門学院大学准教授)、小山訓久(NPO 法人リトルワズ 代表理事)@神戸市教育会館とオンラインのハイブリッド開催
- 2023年12月16日【六甲ウィメンズハウスシンポジウム第二弾】「多様な主体が協働する新しいソーシャルハウジング「困難を抱える女性と子どものための六甲ウィメンズハウス事業」～心のケアと経済的自立をめざして～」講師：大月敏雄(東京大学大学院工学系研究科 建築学専攻 教授)神戸市教育会館とオンラインのハイブリッド開催

5. 組織基盤

- スタッフのスキルアップのための研修を月1回のペースで、茨木市に出向き、実施した
- 新人スタッフのための研修を8月1日～実施した。対象者：2名。



## ●成果と課題

2023 年度は、事務所・拠点の引っ越しもあり、体制の見直しも必要になったとともに、事務局の移転、WACCA+の閉鎖、新事務所の開設、支援体制の充実などもあり、スタッフの増員も必要となったための研修も行った。

また毎年実施しているボランティア養成講座を今年度も実施して、4名のボランティア希望の方がボランティアとしての参加を希望、その方たちのフォローアップ研修も実施した。

## 6. ファンドレイジング

### ●成果と課題

2023 年度では、前年に引き続き六甲ウィメンズハウスの開設に向け、大規模の資金調達プロジェクトを実施した。2023 年 10 月 2 日から 12 月 26 日にかけて、六甲ウィメンズハウスをつくるためのクラウドファンディング「困難を抱える女性や母子に、安心とつながりを感じられる『住まい』を！」を実施した。300 名を超える支援者より 18,990,000 円のご寄付をいただいた。

資金調達活動の過程では、支援者とのコミュニケーションを重視し、定期的に進捗報告や感謝の意を伝えるためメールや SNS を活用した。これにより、支援者との信頼関係を築きながら、プロジェクトの成功に繋げることができた。

一方で、六甲ウィメンズハウスに対する資金調達は順調であるものの、今後のことを見据え団体の会員数と既存の事業を支える寄付金を増やしていくことは課題である。

今後とも活動の必要性や社会的インパクトを広く伝えるために、積極的に広報活動を展開していき、必要な資金を確保しながら、より多くの女性や母子が安心して暮らせる社会をつくることを目指す。

## 7. 組織運営

### (1) 会議の開催報告

- ・総会の開催：2023年5月28日（日）WACCAにて対面で開催した
- ・理事会の開催：2023年5月19日および2024年3月9日に開催した
- ・運営委員会の開催：2023年4月から2024年3月にかけて、定期的実施した。頻度としては月1回程度開催し、組織運営の改善および効率化に取り組んだ。
- ・支援会議を部門ごとに定期的開催し、情報共有および支援の質の向上を心がけた。

### (2) 会員数・寄付者数(2024年3月31日時点)

正会員：35名、賛助会員：71名、寄付者数：659名

### (3) 組織体制(2024年3月31日時点)

理事7名、監事1名、スタッフ13名、ボランティア49名

#### (4) 協力団体・協力者

認定 NPO 法人フードバンク関西／NPO 法人フリーヘルプ／株式会社プラスト／特定非営利活動法人 すまみらい／認定 NPO 法人 CS 神戸／生活協同組合コープこうべ／公益社団法人 日本フィランソロピー協会／国際ソロプチミスト各団体／特定非営利活動法人おてらおやつクラブ／米日財団／サンナッツ食品株式会社／サンヨー環境株式会社 / 一般財団法人日本善意財団／神戸市社会福祉協議会／株式会社ロゴナジャパン神戸本社／株式会社神戸物産／三和パッキング工業株式会社／イソップ・ジャパン株式会社／公益財団法人社会貢献支援財団／未来シフト株式会社／株式会社みらいたべる／株式会社 U(N)NEED／フィッシュ・ファミリー財団ジャパンオフィス／株式会社 神防社／兵神装備株式会社／IMI ジャパン株式会社／株式会社 GCOOP JAPAN／一般社団法人ソーシャルビジネスバンク／一般財団法人日本社会支援財団／真如苑（順不同）  
その他、匿名の企業・個人の皆様等、ご寄付等団体をご支援してくださった皆様

ご寄付、物品寄付をしてくださった支援者の皆様に心より感謝申し上げます

# 2023年度WACCA利用集計

2023 月	WACCA集計										ボランティア		
	学習(回)	面談(回)	電話(件)	パトリー(回)	食料支援(人)	実施日数	シママ	来所(単身・子ども他)	合計	スタッフ	ボランティア		
4	4	4	3	2	17	17	40	46	86	47	13		
5	3	8	3	2	15	16	41	37	78	46	18		
6	3	8	4	2	6	18	37	40	77	49	14		
7	3	13	0	2	11	17	37	40	77	47	11		
8	1	5	7	2	8	16	31	29	60	38	11		
9	3	6	2	2	14	18	47	27	74	44	11		
10	4	7	2	2	27	17	46	72	118	44	15		
11	3	4	0	1	12	16	29	34	63	40	11		
12	0	6	0	3	6	17	32	24	56	40	8		
1	4	7	0	2	18	15	37	49	86	42	13		
2	4	7	0	2	10	16	30	22	52	43	13		
3	3	5	0	2	14	16	33	48	81	41	11		
<b>計</b>	<b>35</b>	<b>80</b>	<b>21</b>	<b>24</b>	<b>158</b>	<b>199</b>	<b>440</b>	<b>468</b>	<b>908</b>	<b>521</b>	<b>149</b>		
											<b>101</b>	<b>1578</b>	

(人)

※子ども内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
幼	4	2	1	1	2	1	3	0	2	0	0	2	18
小	7	11	0	1	1	1	4	0	3	6	0	0	34
中	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>計</b>	<b>13</b>	<b>13</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>56</b>

(人)

## 事業収支決算書

## 1. 収入

項目	金額	内訳
市補助金	4,500,000	
他団体からの補助金又は寄付金	5,300,575	
利用者負担		
自己資金		
その他		
合計	9,800,575	

## 2. 支出

	項目	金額	内訳
人件費	職員賃金	6,297,710	
	ボランティア謝金		
	託児にかかる賃金		
	講師謝礼		
	交通費	894,840	
	その他人件費		
事業費	教材費		
	食料費	330,691	フードパントリーの食材
	消耗品費		
	燃料費		
	光熱水費	346,557	
	印刷製本費		
	通信運搬費	154,777	
	保険料		
賃借料	1,776,000	家賃	
備品購入費			
その他			
総事業費	9,800,575		

※収支決算については、以下のとおり第三者の監査を受けるまたは団体の総会等で報告することを要し、これを証する書面を添付すること。

2024年5月26日に開かれる総会で報告する予定です。

デートDV防止授業集計表

NPO法人女性と子ども支援センターウイメンズネット・こうべ

デートDV防止授業実施校集計(2007年度～2023年度)										2024年3月31日現在		
	中学校		高等学校		専門学校		大 学		特別支援学校		合 計	
	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
2007			8	1,990			4	240	2	150	14	2,380
2008	2	523	43	15,402					1	62	46	15,987
2009	4	715	31	8,188							35	8,903
2010	18	4,293	49	19,288	2	159	16	1,219			85	24,959
2011	31	5,020	74	22,015	1	50	21	1,679	11	666	138	29,430
2012	39	7,354	60	20,840	1	36	24	2,392	1	80	125	30,702
2013	31	5,015	48	14,069	0		24	2,811	3	253	106	22,148
2014	37	6,926	37	13,491	0		7	664	0		81	21,081
2015	34	4,800	32	8,964	1	36	14	1,989	1	141	82	15,930
2016	34	4,588	25	8,341	0		18	2,629	0		77	15,558
2017	41	6,173	31	9,151			17	2,549			89	17,873
2018	40	5,754	25	6,927			17	2,514	1	22	83	15,217
2019	34	4,509	32	7,557	3	256	13	1,886			82	14,208
2020	25	3,967	23	5,001	3	124	8	904	0	0	59	9,996
2021	31	4,194	24	5,842	2	94	15	1,347	2	66	74	11,543
2022	41	7,269	27	8,225	2	92	12	1,302	0	0	82	16,888
2023	36	5,429	20	4,536	3	95	8	806	1	50	68	10,916
<b>合計</b>	<b>478</b>	<b>76,529</b>	<b>589</b>	<b>179,827</b>	<b>18</b>	<b>942</b>	<b>218</b>	<b>24,931</b>	<b>23</b>	<b>1,490</b>	<b>1,258</b>	<b>283,719</b>

(2023年度内訳)

	市町名	実施校数	内 訳										
			中学校		高等学校		特別支援学校		大学等		専門学校等		
			校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
県内市町負担	神戸市	15	14	1,594	1	282							
	明石市	6	4	957	2	581							
	宝塚市	3	2	308	1	266							
	高砂市	3	3	801									
	加古川市												
	加東市	3	3	329									
	芦屋市	1	1	167									
	西宮市	9	7	1,140	2	705							
	たつの市	2			2	510							
	赤穂市	1	1	43									
	多可町	1			1	52							
	伊丹市	2			2	249							
	小野市												
	姫路市												
	宍粟市												
	計	46	35	5,339	11	2,645	0	0	0	0			
県内その他	自 費	5			3	529			2	90			
	兵庫県委託	10			1	200			6	716	3	95	
	計	15	0	0	4	729	0	0	8	806	3	95	
<b>合計</b>	<b>61</b>	<b>35</b>	<b>5,339</b>	<b>15</b>	<b>3,374</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>8</b>	<b>806</b>	<b>3</b>	<b>95</b>		

※自立援助ホーム：専門学校

	県名	実施校数	内 訳									
			中学校		高等学校		特別支援学校		大学等			
			校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数		
県外	大阪	3	1	90	2	581						
	京都	1			1	14						
	島根	1					1	50				
	滋賀	2			2	567						
<b>合計</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>90</b>	<b>5</b>	<b>1,162</b>	<b>1</b>	<b>50</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			

※学級閉鎖により中学校1校中止

# 2023年度 活動計算書(報告書)

2023年04月01日～2024年03月31日(決算)

NPO法人女性と子ども支援センターウイメンズネット・こうべ 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目		金額	
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	170,000		
賛助会員受取会費	348,500		
受取会費計		518,500	
受取寄付金			
受取寄付金	60,890,972		
受取寄付金計		60,890,972	
受取助成金等			
受取国庫補助金	4,087,270		
受取地方公共団体補助金	10,847,405		
受取地方公共団体助成金	1,136,500		
受取民間助成金	10,739,146		
受取助成金等計		26,810,321	
事業収益			
相談事業収益	3,734,165		
緊急避難施設運営事業収益	5,154,058		
生活再建支援事業収益(WACCA)	46,700		
シングルマザー支援&仲間づくり講座事業収益	25,000		
DV防止啓発事業収益	335,500		
デートDV防止啓発授業実施事業収益	2,417,111		
支援者養成講座開催事業収益	302,500		
WACCA塾事業収入	90,664		
情報提供事業収益	133,180		
家庭訪問事業収益	3,110,400		
居住支援法人事業収益	3,353,900		
ステップハウス事業収益	2,075,771		
中長期支援事業収益	89,806		
パイロット事業収益	10,000,000		
六甲ウイメンズハウス事業収益	676,100		
事業収益計		31,544,855	
その他収益			
受取利息	622		
雑収益	792,940		
その他収益計		793,562	
経常収益合計			120,558,210
(2)経常費用			
事業費			
【人件費】			
役員報酬	3,060,000		
給料手当	26,453,537		
法定福利費	3,406,332		
福利厚生費	5,282		
通勤交通費	2,791,950		
【人件費計】		35,717,101	
【その他費用】			
ボランティア謝金	3,388,203		
諸謝金	1,818,810		
旅費交通費	3,127,393		
会議費	82,791		
通信運搬費	696,397		
食材費	1,473,903		
消耗備品費	1,922,483		

## 2023年度 活動計算書(報告書)

2023年04月01日～2024年03月31日(決算)

NPO法人女性と子ども支援センターウイメンズネット・こうべ 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

	科目	金額	
	消耗品費	1,966,196	
	事務用品費	94,240	
	新聞図書費	314,417	
	印刷製本費	473,551	
	広報費	128,320	
	修繕費	1,320,991	
	会場費	754,985	
	保険料	136,000	
	水道光熱費	863,176	
	支払地代家賃	10,902,699	
	調査費	2,600	
	諸会費	251,520	
	支払手数料	1,905,931	
	支援費	272,000	
	雑費	217,450	
	減価償却費	389,848	
	【その他費用計】		32,503,904
	事業費計		68,221,005
	管理費		
	【人件費】		
	役員報酬	540,000	
	福利厚生費	42,842	
	【人件費計】		582,842
	【その他費用】		
	旅費交通費	20,245	
	会議費	4,260	
	交際費	10,650	
	通信運搬費	721,292	
	広告宣伝費	3,500	
	食材費	4,228	
	消耗備品費	601,159	
	消耗品費	126,701	
	事務用品費	111,206	
	印刷製本費	388,801	
	賃借料	10,000	
	保険料	85,790	
	水道光熱費	207,099	
	支払地代家賃	1,356,000	
	諸会費	107,685	
	支払手数料	1,580,354	
	租税公課	2,039,900	
	支払助成金	3,000	
	雑費	94,026	
	減価償却費	375,166	
	【その他費用計】		7,851,062
	管理費計		8,433,904
	経常費用合計		76,654,909
	当期経常増減額		43,903,301
	2.経常外増減の部		
	(1)経常外収益		
	経常外収益合計		0
	(2)経常外費用		
	固定資産除却売却損		
	建物除却損	1,113,983	

# 2023年度 活動計算書(報告書)

2023年04月01日～2024年03月31日(決算)

NPO法人女性と子ども支援センターウイメンズネット・こうべ 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目	金額	
建物附属設備除却損	155,239	
固定資産除却売却損計		1,269,222
経常外費用合計		1,269,222
当期経常外増減額		-1,269,222
税引前当期正味財産増減額		42,634,079
法人税、住民税及び事業税	122,000	
当期正味財産増減額		42,512,079
前期繰越正味財産額		94,904,411
次期繰越正味財産額		137,416,490



## 2023年度 貸借対照表 (2024年3月31日現在)

NPO法人女性と子ども支援センターウイメンズネット・こうべ 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金	266,462	未払金	11,742,682
普通預金	20,520,638	前受金	10,782,800
定期預金	10,000,000	預り金	839,052
商品	112,330	流動負債合計	23,364,534
未収金	17,798,603	固定負債	
前払金	5,000	固定負債合計	0
仮払金	647,546	負債合計	23,364,534
流動資産合計	49,350,579	正味財産の部	
固定資産		前期繰越正味財産	94,904,411
建物	5,864,612	当期正味財産増減額	42,512,079
建物付属設備	419,042	正味財産合計	137,416,490
什器備品	939,455		
一括償却資産	377,400		
保証金	594,936		
長期前払費用	235,000		
シェルター特定資産	10,000,000		
生活再建特定資産	10,000,000		
六甲ハウス特定資産	83,000,000		
固定資産合計	111,430,445		
資産合計	160,781,024	負債及び正味財産合計	160,781,024

2023年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2024年3月31日現在

NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ

(円)

科 目	摘 要	金 額	
資産の部			
流動資産			
現金		266,462	
--本部事務所		161,555	
--WACCA		104,907	
普通預金		20,520,638	
--三井住友銀行		7,437,816	
--三井住友銀行(WACCA)		89,163	
--三井住友銀行(基金用)		12,561,460	
--神戸信用金庫		6,500	
--ゆうちょ銀行		240,392	
--ゆうちょ銀行振替口座		185,307	
定期預金		10,000,000	
--三井住友銀行		10,000,000	
商品		112,330	
未収金		17,798,603	
--受託料		9,027,000	
--補助金・助成金		8,229,233	
--家賃		409,000	
--その他		133,370	
前払金		5,000	
仮払金		647,546	
--釣銭その他		68,646	
--六甲ハウス		578,900	
流動資産合計			49,350,579
固定資産			
建物		5,864,612	
建物付属設備		419,042	
什器備品		939,455	
一括償却資産		377,400	
保証金		594,936	
長期前払費用		235,000	
シェルター特定資産		10,000,000	
生活再建特定資産		10,000,000	
六甲ハウス特定資産		83,000,000	
--ゆうちょ銀行		83,000,000	
固定資産合計			111,430,445
資産合計			160,781,024
負債の部			

2023年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2024年3月31日現在

NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ

(円)

科 目	摘 要	金 額	
流動負債			
未払金		11,742,682	
--給料・交通費		2,251,549	
--社会保険料		700,818	
--諸謝金		98,860	
--諸経費		8,658,459	
--クレジット		32,996	
前受金		10,782,800	
預り金		839,052	
--源泉所得税(給与)		164,363	
--源泉所得税(謝金)		92,344	
--住民税		206,600	
--社会保険料		229,574	
--雇用保険料		146,171	
流動負債合計			23,364,534
固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			23,364,534
正味財産合計			137,416,490

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法によっています。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっています。

無形固定資産・・・定額法によっています。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっています。

### 2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位：円)

科目名	六甲ウイメンズハウス	DVシェルター	生活再建事業	DV防止啓発人材育成	居住支援事業	事業部門計
経常費用						
【人件費】						
役員報酬	0	3,060,000	0	0	0	3,060,000
給料手当	0	7,791,025	14,988,894	1,041,734	2,631,884	26,453,537
法定福利費	0	1,294,406	1,771,293	0	340,633	3,406,332
福利厚生費	0	5,282	0	0	0	5,282
通勤交通費	0	1,313,630	1,237,900	154,920	85,500	2,791,950
【人件費計】	0	13,464,343	17,998,087	1,196,654	3,058,017	35,717,101
【その他費用】						
ボランティア謝金	49,488	2,968,300	366,415	0	4,000	3,388,203
諸謝金	40,000	360,000	427,000	811,810	180,000	1,818,810
旅費交通費	1,041,460	795,069	1,014,330	162,684	113,850	3,127,393
会議費	77,859	0	0	0	4,932	82,791
交際費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	84,012	125,405	340,096	0	146,884	696,397
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0
食材費	23,066	311,758	1,120,216	0	18,863	1,473,903
消耗備品費	0	199,120	126,900	0	1,596,463	1,922,483
消耗品費	2,642	1,651,170	149,946	41,781	120,657	1,966,196
事務用品費	0	0	93,800	0	440	94,240
新聞図書費	0	7,920	306,497	0	0	314,417
印刷製本費	287,938	0	110,513	74,800	300	473,551
広報費	128,320	0	0	0	0	128,320
修繕費	0	25,410	0	0	1,295,581	1,320,991
賃借料	0	0	0	0	0	0
会場費	133,945	588,500	26,010	0	6,530	754,985
保険料	0	54,900	51,100	0	30,000	136,000
水道光熱費	857	193,536	440,807	0	227,976	863,176
支払地代家賃	0	1,920,000	6,888,286	0	2,094,413	10,902,699
調査費	2,600	0	0	0	0	2,600
諸会費	0	0	251,520	0	0	251,520
支払手数料	1,811,956	39,380	35,785	3,960	14,850	1,905,931
租税公課	0	0	0	0	0	0
支援費	0	272,000	0	0	0	272,000
支払助成金	0	0	0	0	0	0
雑費	69,255	63,920	54,240	0	30,035	217,450
減価償却費	0	36,900	205,194	0	147,754	389,848
【その他費用計】	3,753,398	9,613,288	12,008,655	1,095,035	6,033,528	32,503,904
経常費用合計	3,753,398	23,077,631	30,006,742	2,291,689	9,091,545	68,221,005